

令和3年12月9日

只見町議会議長 大塚 純一郎 様

広報広聴常任委員会
委員長 小沼 信孝

只見町議会報告会報告書

只見町議会基本条例に基づき実施した議会報告会について、下記のとおり報告します。

記

1. 開催日時及び場所

令和3年11月28日（日）

午前10時00分～午前11時30分 只見振興センター

午後 1時00分～午後 2時30分 朝日振興センター

午後 3時30分～午後 5時00分 明和振興センター

2. 出席議員 大塚純一郎議長、佐藤孝義副議長、三瓶良一議員、齋藤邦夫議員、酒井右一議員、中野大徳議員、山岸国夫議員、鈴木好行議員、小沼信孝議員、酒井正吉郎議員、矢沢明伸議員、菅家忠議員

3. 総括

11月28日（日）、3地区振興センターで実施した。議会から、「町や議会に望むこと」のテーマを掲げ、町民の皆様が普段思っている事、行政、議会に望むことなど多くの意見や提案を広聴する事ができた。

3会場とも今すぐ取り組まなくてはならない課題、町の存続が危惧されるような問題や意見が多く出されたことを受け、議会として、意見を整理し各委員会で今後の対応について協議する必要があると考える。

なお、配布資料、町民からの意見は以下のとおり。

(1) 本会議における議決報告／令和3年4月から令和3年10月会議迄

(2) 各常任委員会の活動報告／3常任委員会

(3) 特別委員会の活動報告／駅前賑わいづくり特別委員会、決算特別委員会

(4) 町民からの意見（3地区の参加人数52名）

●道の駅建設について

- ・早く場所を含め方向性を示してほしい。
- ・議会としてしっかりと提案を是非ともしてほしい。

●誘致企業跡地の利用について

- ・跡地について有効な利用方法は検討されているのか。

●危険空き家撤去について

- ・危険空き家を含め対策をしっかりと頂きたい。

●JR只見線全線再開通後の観光政策について

- ・再開通後、来ていただいた方に少しでも長く滞在して頂くような取り組みを考えてほしい。

●役場建設について

- ・早く建設して町に暮らして良かったと思えるような町政を考えてほしい。

- 議員定数削減、報酬について
 - ・議会の中で議論が進んでいるのか。
- 議会のICT化について
 - ・調査だけでなく早く実践してほしい。
- 観光まちづくり協会について
 - ・これからの只見町にとって最も大切な時期に議会は解散に係わる予算についてなぜ全会一致で賛成したのか。
- 保養センター存続について
 - ・町民の憩いの場として是非とも閉鎖は避けるべきとの強い意見。
- プレミアム商品券の販売方法について
 - ・とても良い取り組みだが余りにも早く完売してしまい販売方法の検討をしてほしい。
- 国道289号の道路改良について
 - ・明和橋及び道路改良について多くの課題があると思うが、かなり時間が経っており進捗状況が見えてこない。小林地区の住民の意見をしっかりと聞いてほしい。
 - ・町内の危険個所の道路改良をお願いしたい。
- 陳情後の対応について
 - ・町や議会に陳情などをした後、優先順位等は理解するが執行から報告までをしっかりと対応して頂きたい。
- 公共事業補助金について
 - ・農業用施設改修に小集落の場合、負担が厳しい状況だ。さらなる負担金の見直しをお願いしたい。
- 地域づくり交付金について
 - ・役所は地域の実情を理解し対応して頂きたいし、議会はチェックする義務があると思う。

以上